（表　題）　○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○

※黄色マーカー部分、テキストボックス、青線は削除してご使用ください。

論文の種類文の種類

（所　属）　○○○大学○○学部1)

　　　　　　○○○○○大学病院2)

　　　　　　○○大学大学院助産学分野3)

（著者名）　○○　○子 1）　○○　○美 2）　○○　○男 2）3）　○○　○子 3）

・文字数は抄録から文献までのスペースを含めない文字数でカウントする。（この線より下の文字をカウントする）

・カウントする範囲をドラッグで指定し、ツールバーの［校閲］→［文章校正］→［文字カウント］の順にクリック、又はウィンドウ左下部分の単語数をクリックして確認する。

○○　○恵 1）3）

**抄　録**（速報を除いて500字以内）

○○○…，○○○…。（句読点は「，」「。」で統一する）

キーワード：○○○，○○○，○○…　（5語以内）

**Ⅰ．緒言（目的）**

　○○○…

**Ⅱ．研究（実験）方法**–

表１

　○○○…

**Ⅲ．結果（成績）**　（「Ⅲ．結果」等、項目名は適宜変更してご使用ください）

　○○○…

図１

**Ⅳ．考　察**

　○○○…

**Ⅴ．結　語**

　○○○…

（利益相反に関する事項の開示）

本論文内容に関連する利益相反事項はない。

又は

著者〇〇〇〇は△△△△との間に本論文内容に関連する利益相反を有する。

**文　献**

記載項目、記載の順番、ピリオド、カンマの別，半角・全角など、原稿執筆要領に沿った記載をお願いします。

（雑誌の場合の例）

1）佐藤太朗，青木二郎，山田三郎，他．思春期の月経異常．母性衛生．2013，54（1），1－10．

2）Johnson H, Smith EC, Wilson P, et al. Premature labor and infant mortality. Am J Obstet Gynecol.

2012，159，65－68．

欧文書誌情報は略記する。（Pub Medなどで確認）「American Journal of Obstetrics and Gynecology」

→「Am J Obstet Gynecol」